

四日市市農業集落排水事業特別会計

○平成10年度決算状況

歳 入	決 算 額	歳 出	決 算 額
1. 負担金	27,513,562円	1. 事業費	556,618,661円
2. 使用料及び手数料	17,374,350円	2. 公債費	30,243,266円
3. 県支出金	317,675,000円	3. 予備費	—
4. 繰入金	42,393,000円		
5. 繰越金	10,934,061円		
6. 諸収入	6,070,772円		
7. 市 債	180,100,000円		
合 計	602,060,745円	合 計	586,861,927円
		収 支	15,198,818円

農村の生活環境の改善を図るため、農村集落におけるし尿、生活排水を処理するための施設の整備を行いました。本年度は堂ヶ山・北小松・鹿間の各3地区で管路工事、処理施設工事等を実施しました。

また、平成10年4月1日より、水沢東・水沢野田の2地区で供用を開始しました。各地区の状況は次のとおりです。

本年度末現在各地区の状況

地 区 名	供用開始年月	受 益 戸 数 戸	水 洗 化 戸 数 戸	水 洗 化 率 %
県	S 54・4	1 1 8	1 1 8	1 0 0
小 牧 南	H 5・4	1 3 2	1 2 8	9 7
狭 間	H 7・4	6 0	5 4	9 0
水 沢 東	H 10・4	1 2 0	4 4	3 7
水 沢 野 田	H 10・4	6 6	3 7	5 6
計		4 9 6	3 8 1	7 7

歳入

1. 負担金

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予算現額との比較
38,162,000円	27,513,562円	27,513,562円	10,648,438円

負担金については、事業費の5%と事務費の25%を事業実施中の下記3地区等から徴収し、建設改良費に充てています。なお、予算現額との比較欄10,648,438円のうち10,500,000円は翌年度への明許繰越事業に係るものです。

- ・堂ヶ山地区 11,102,664円
- ・北小松地区 11,511,812円

・鹿間地区	4,605,930円
・狭間地区外	293,156円

2. 使用料及び手数料

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予算現額との比較
16,121,000円	17,374,350円	17,374,350円	1,253,350円

使用料については、一戸当たり 2,000円の基本料金と一人当たり 500円の人数割の合計額に 100分の105を乗じた額を徴収し、浄化センターの維持管理費に充てています。

使用料の内訳

県	小 牧 南	狭 間	水 沢 東	水 沢 野 田	合 計
6,313,125	6,101,550	2,597,700	1,224,825	1,137,150	17,374,350

3. 県支出金

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予算現額との比較
448,675,000円	317,675,000円	317,675,000円	131,000,000円

県支出金 317,675,000円のうち 244,925,000円は国庫支出金を伴うものです。なお、予算現額との比較欄 131,000,000円は、翌年度への明許繰越事業に係るものです。

4. 繰入金

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予算現額との比較
42,393,000円	42,393,000円	42,393,000円	0円

繰入金は一般会計より全額を繰り入れました。収入済額42,393,000円のうち 1,700,000円は翌年度への明許繰越事業に係るものです。

5. 繰越金

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予算現額との比較
10,934,000円	10,934,061円	10,934,061円	61円

繰越金は、前年度の剰余金です。

6. 諸収入

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予算現額との比較
6,045,000円	6,070,772円	6,070,772円	25,772円

諸収入の主なものは、消費税の還付金です。

7. 市債

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予算現額との比較
237,300,000円	180,100,000円	180,100,000円	57,200,000円

収入済額 180,100,000円のうち 1,600,000円及び予算現額との比較欄57,200,000円は翌年度への明許繰越

事業に係るものです。

歳出

1. 事業費

項1 業務費

目1 総務費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
61,000円	61,000円		0円

〔負担金〕	61,000円
・ 日本農業集落排水協会	20,000円
・ 三重県農業集落排水事業連絡協議会	41,000円

目2 施設管理費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
31,120,000円	25,396,311円		5,723,689円

供用済5地区（県・小牧南・狭間・水沢東・水沢野田）の浄化センターの円滑な運営を図るため、定期的に保守点検業務を行う等適切な維持管理に努めました。

〔施設維持管理費〕	25,396,311円	（その他特財 17,374,350円）
・ 電気料金、水道料金、施設修繕費	9,218,669円	
・ 電話料金、保険料	194,030円	
・ 保守点検委託料、汚泥処分費外	15,983,612円	

〔成 果〕

定期的に保守点検等を行うことにより、処理機能の向上を図り、円滑な維持管理を行いました。

項2 建設改良費

目1 建設改良費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
735,850,000円	531,161,350円	202,000,000円	2,688,650円

本年度は、堂ヶ山地区（平成7年度事業開始、平成11年度供用開始予定）・北小松地区（平成9年度事業開始、平成12年度供用開始予定）において管路工事、処理施設工事等を実施するとともに、鹿間地区において実施設計業務・処理場用地購入等を実施しました。なお、翌年度繰越額は、北小松、鹿間地区排水施設整備事業に係るものです。

〔農業集落排水施設整備補助事業費〕	473,116,975円
〔農業集落排水施設整備単独事業費〕	41,311,350円
〔事業事務費〕	16,733,025円

施 工 箇 所	事 業 内 容	実 施 額	う ち 特 定 財 源	
・ 堂ヶ山地区	処理施設 建築工事等 一式	42,399,000	県支出金	127,070,000
	〃 機械・電気工事 〃	107,270,100	市債	71,800,000
	管路工 L= 687.21m	47,009,550	その他特財	11,102,664
	附帯工 3 件	1,297,800		
	水道管移設補償等 7 件	10,378,287		
	工事雑費	3,998,563		
	事務費	1,940,000		

堂ヶ山地区計		214,293,300		209,972,664
・北小松地区	管路工 L=3123.5m 委託料 実施設計 水道管移設補償等 9件 工事雑費 事務費 (一部平成10年度明許繰越)	153,848,100 9,975,000 49,192,238 6,920,912 2,060,000	県支出金 市債 その他特財	134,930,000 74,100,000 11,511,812
北小松地区計		221,996,250		220,541,812
・鹿間地区	基本設計 一式 実施設計 一式 処理場用地購入費 1451㎡ 水道管移設補償等 2件 工事雑費 事務費 (一部平成10年度明許繰越)	2,690,100 63,983,850 17,412,000 3,109,100 963,550 850,000	県支出金 市債 その他特財	55,675,000 27,200,000 4,605,930
鹿間地区計		89,008,600		87,480,930
・水沢東地区	附帯工 10件	4,037,250	市債 その他特財	5,400,000 293,156
・水沢野田地区	附帯工 1件	278,250		
・狭間地区	附帯工 2件	550,200		
・小牧南地区	附帯工 3件	997,500		
合計		531,161,350		

〔成果〕

農業集落排水事業の実施により、農業用排水の水質保全・農業用水施設の機能維持及び農村生活環境の改善が図られ、併せて公共用水域の水質保全に寄与しました。

2. 公債費
 項1 公債費
 目1 元金

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,817,000円	4,816,528円		472円

〔農林水産業債償還金〕 4,816,528円

目2 利子

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
27,282,000円	25,426,738円		1,855,262円

〔農林水産業債利子〕 25,074,106円
 〔一時借入金利子〕 352,632円

3. 予備費

項1 予備費

目1 予備費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
500,000円	0円		500,000円